（別紙4（2））

事業所名 ： グループホーム　井原ラーゴム

作 成 日 ： 令和　7　年　3　月　25　日

# 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 1（1） | 理念を浸透できるように工夫してみてはいかがでしょうか。 | 職員全員に理念が浸透し、それを、利用者に、還元させていく。 | 事務所に理念を掲示し、現場に入る前に必ず、確認する。ミーティングの際、理念の確認、日頃のケアが理念に基づいているか話し合う。 | 12ヶ月 |
| 2 | 4（3） | 参加メンバーを増やして、様々な意見を取り入れられるようにしてみては、いかがでしょうか。 | 運営推進会議の重要性を再確認し、井原ラーゴムが、地域の資源として役立つことが出来るようになっていく。 | 定期的な会議の開催の徹底、ご本人、ご家族、市役所、地域住民の方々、有識者の方など交え、時期に応じた内容の会議をおこなっていく。 | 12ヶ月 |
| 3 | | | | | ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。